

平成19年の沖縄県における土砂災害発生件数について (土砂災害発生件数が過去20年で最大を記録)

記者発表資料

平成19年の土砂災害発生件数について以下のとおりとりまとめましたので、報告します。(詳細は別添参照)

平成19年は、沖縄県で土砂災害が18件(土石流1件、地すべり8件、がけ崩れ9件)発生しています。

全国的に気候変動の激化に伴い、近年の土砂災害発生件数は増加傾向にあります。沖縄においても同様な傾向があり、平成19年の土砂災害発生件数が過去20年で最大を記録しました。

また、沖縄においては、地すべり災害の割合が全国より大きいのが特徴です。

なお、平成19年の被害状況のうち、土砂災害による人的被害についてはありませんでした。

沖縄県には1,000ヶ所を超える土砂災害危険箇所があり、今後も異常な降雨等による土砂災害への注意が必要です。

沖縄総合事務局、沖縄県では今後も連携して土砂災害に関する情報提供に努めて参ります。

県民の皆様も身の回りの土砂災害危険箇所について日頃から関心を持って頂きますよう、宜しくお願い致します。

※沖縄県の土砂災害危険箇所(沖縄県土砂災害マップ)は、沖縄県のホームページ(<http://www.pref.okinawa.jp/kaigannbousai/con09/09index.html>)でご覧頂くことができます。

平成20年1月17日

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部

問い合わせ先

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 河川課

電話番号 098-862-1457

河川課長

椎葉 秀作(内線3611)

水資源開発調整官

安仁屋 勉(内線3616)

平成19年の沖縄県における土砂災害発生件数について

～平成19年の土砂災害発生件数が過去20年で最大～

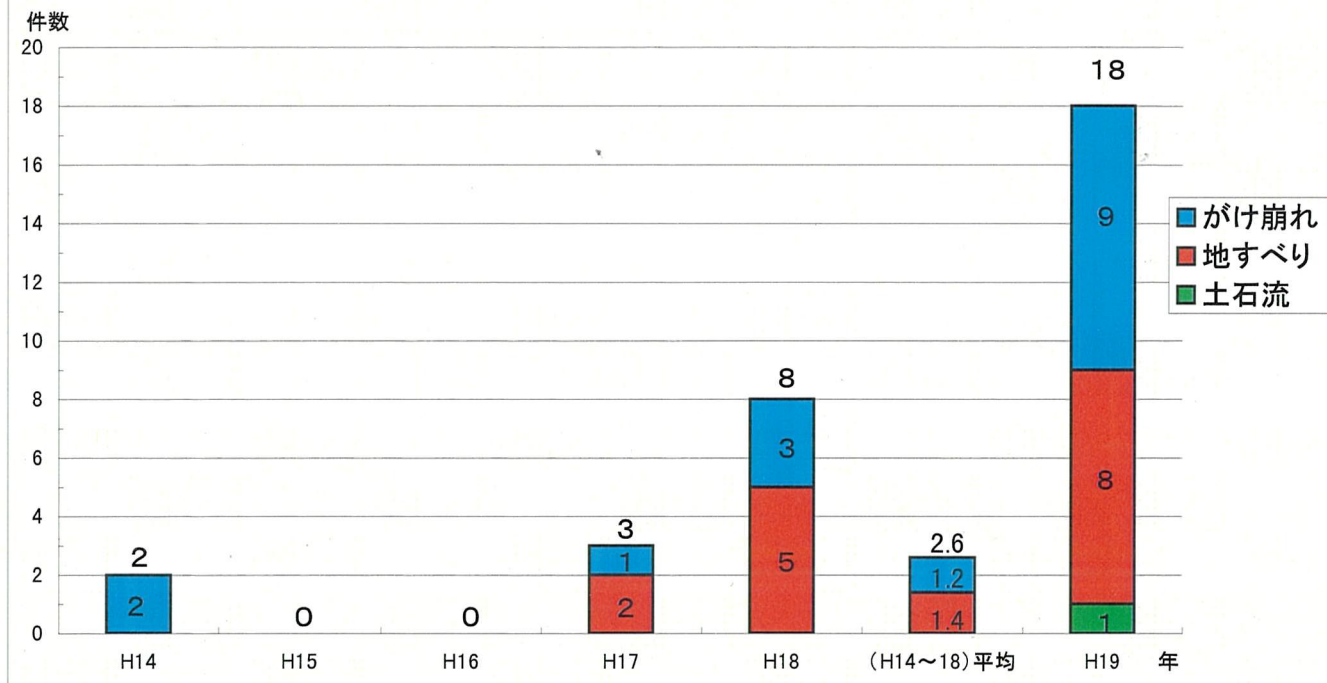
平成19年は、沖縄県で18件(土石流1件、地すべり8件、がけ崩れ9件)発生しています。

全国的に気候変動の激化に伴い、近年の土砂災害発生件数は、増加傾向にあります。

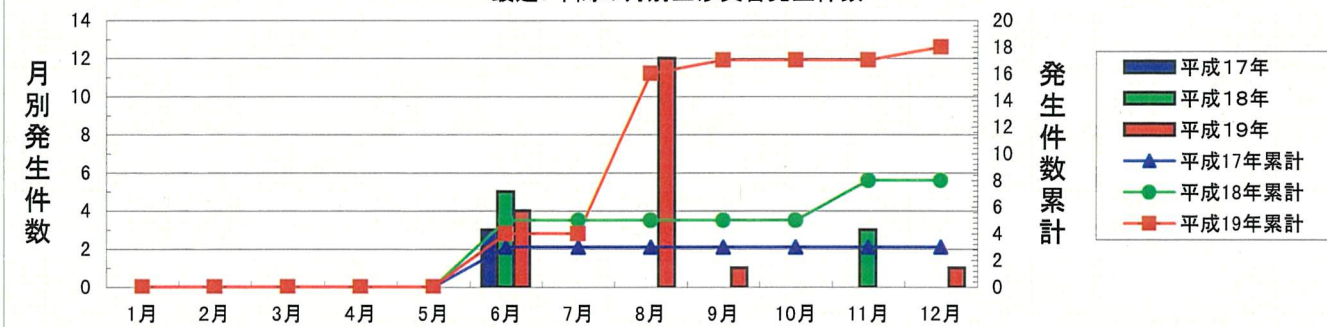
沖縄県においても同様な傾向があり、平成19年の土砂災害発生件数が過去20年で最大を記録しました。

最近6年間の土砂災害発生件数比較

平成14年～19年の土砂災害発生件数



最近3年間の月別土砂災害発生件数

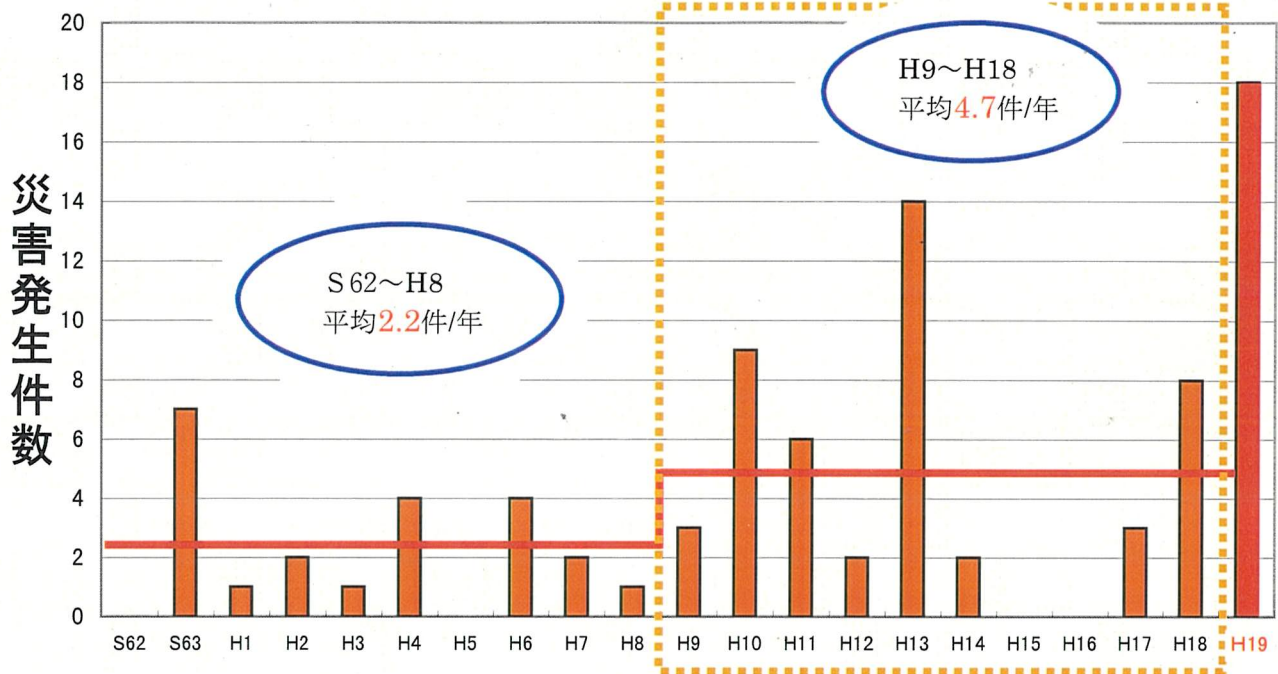


()は各年の累計

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
平成14年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(2) 1	(2) 0	(2) 0	(2) 0	(2) 0	(2) 0	2
平成15年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	0
平成16年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	0
平成17年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(3) 3	(3) 0	(3) 0	(3) 0	(3) 0	(3) 0	(3) 0	3
平成18年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(5) 5	(5) 0	(5) 0	(5) 0	(5) 0	(8) 3	(8) 0	8
過去5年平均	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 1.8	(2) 0.2	(2) 0	(2) 0	(2) 0	(3) 0.6	(3) 0	2.6

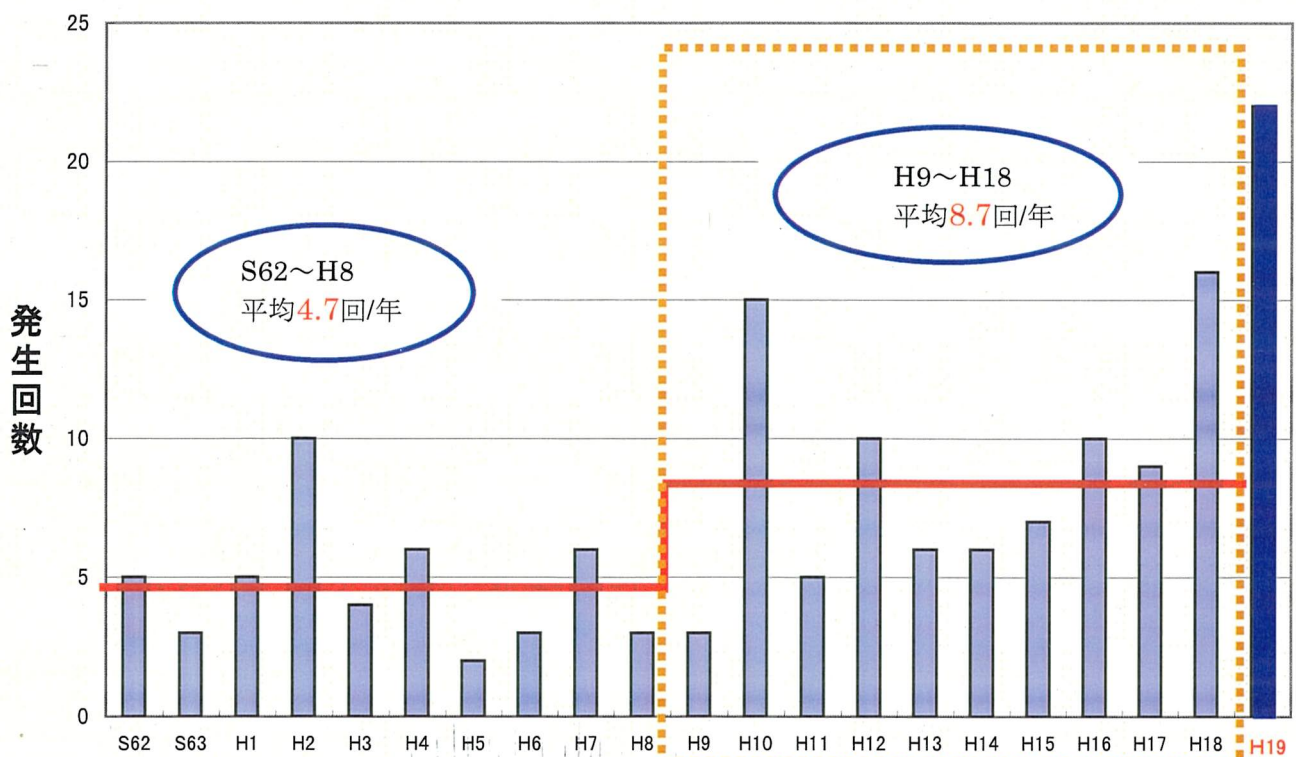
平成19年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(4) 4	(4) 0	(16) 12	(17) 1	(17) 0	(17) 0	(18) 1	18
-------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------	----

沖縄県 年別 土砂災害発生件数



資料) 災害発生件数は、国土交通省砂防部調べ

沖縄県 年別 降雨50(mm/h)以上の発生回数



資料) 沖縄気象台資料をもとに沖縄総合事務局作成

平成19年の主な土砂災害

位置	発 生 年 月 日	原因	発生場所		主な被害状況
			市町村	字	
①	平成19年6月18日、12月21日	梅雨前線豪雨	南城市	小谷	災害時要援護者施設内へ土砂流入。(6月18日)
②	平成19年6月18日	梅雨前線豪雨	豊見城市	上田	住宅裏の斜面の土砂崩れ。
③	平成19年8月11日	大雨	中城村	津覇	斜面崩壊により車庫損壊。
④	平成19年8月11日	大雨	浦添市	経塚	高校校内斜面の土砂崩れ。
⑤	平成19年8月12日	大雨	沖縄市	仲宗根	沖縄市役所裏の土砂崩れ。

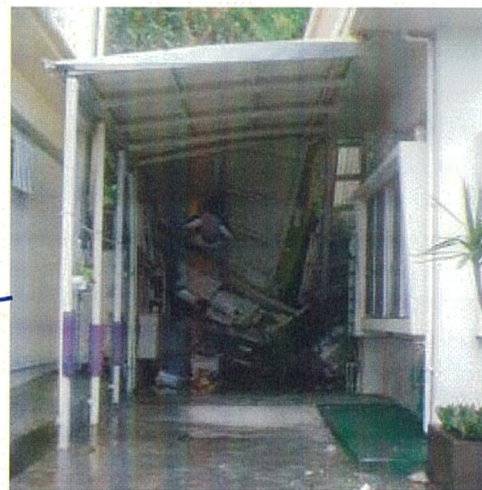
④浦添市経塚



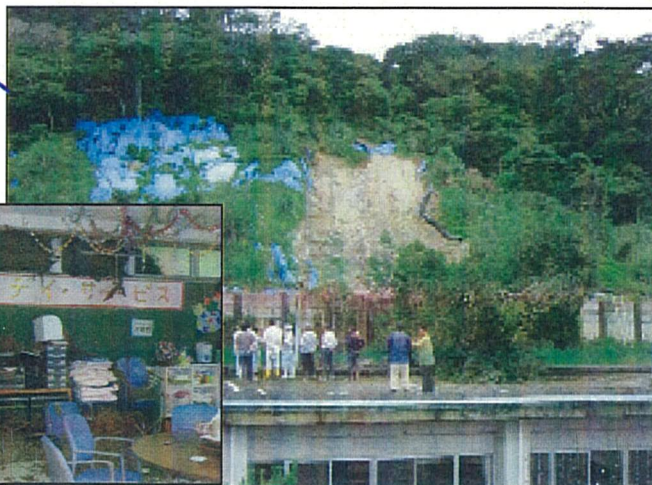
⑤沖縄市仲宗根



③中城村津覇



① 南城市小谷



②豊見城市上田



写真等資料提供：沖縄県土木建築部

近年の主な土砂災害

位置	発 生 年 月 日	原因	発生場所		主な被害状況
			市町村	字	
①	平成10年10月5日、2月18日	集中豪雨	北中城村	仲順	家屋全壊1戸、家屋一部破損2戸。(10月5日)
②	平成11年9月23日	台風18号	南風原町	新川	災害時要援護者施設一部破損。
③	平成12年7月31日	集中豪雨	南城市	當山	家屋半壊1戸、保育園半壊。
④	平成17年6月16日	集中豪雨	北中城村	喜舎場	斜面の崩壊。
⑤	平成17年6月17日	集中豪雨	南城市	小谷	災害時要援護者施設裏の法面崩壊、入居者が一時避難。
⑥	平成18年6月10日	集中豪雨	中城村	安里	大規模な土砂災害が発生し、村道坂田線、県道35線が被災。
⑦	平成18年6月12日	集中豪雨	南城市	伊原	地すべりによる斜面崩壊。

④北中城村喜舎場(平成17年)



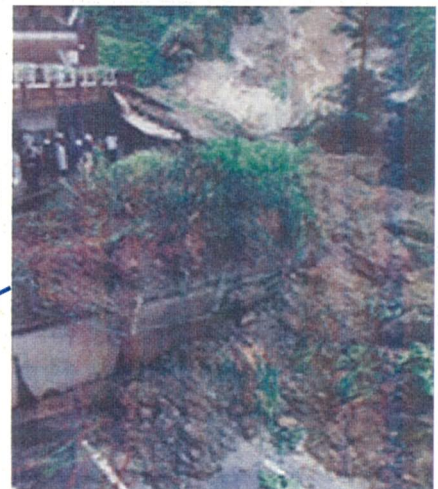
⑥中城村安里(平成18年)



①北中城村仲順(平成10年)



⑤南城市小谷(平成17年)



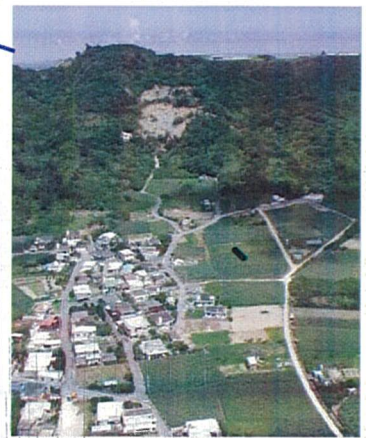
②南風原町新川(平成11年)



③南城市當山(平成12年)



⑦南城市伊原(平成18年)



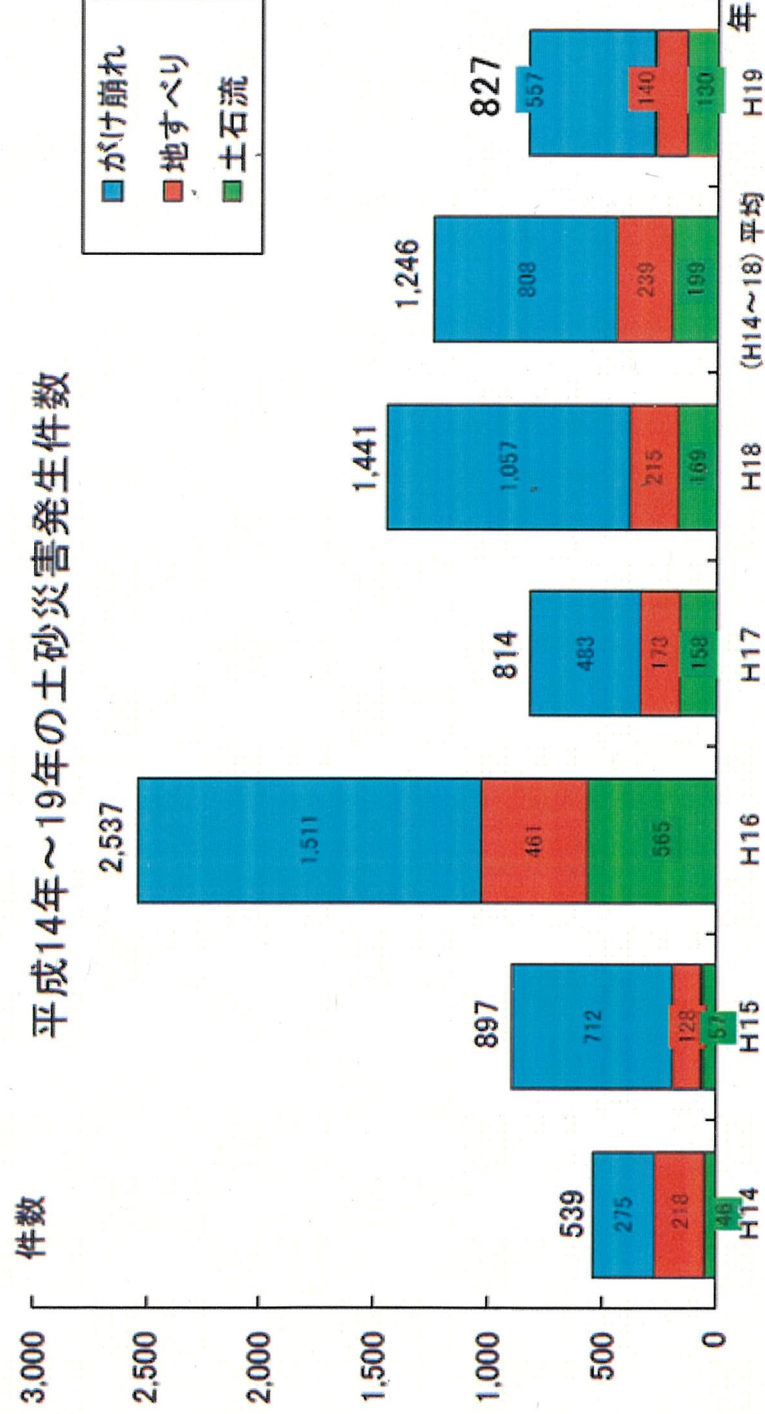
写真等資料提供: 沖縄県土木建築部

平成19年における土砂災害の概要(平成19年10月31日現在)

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

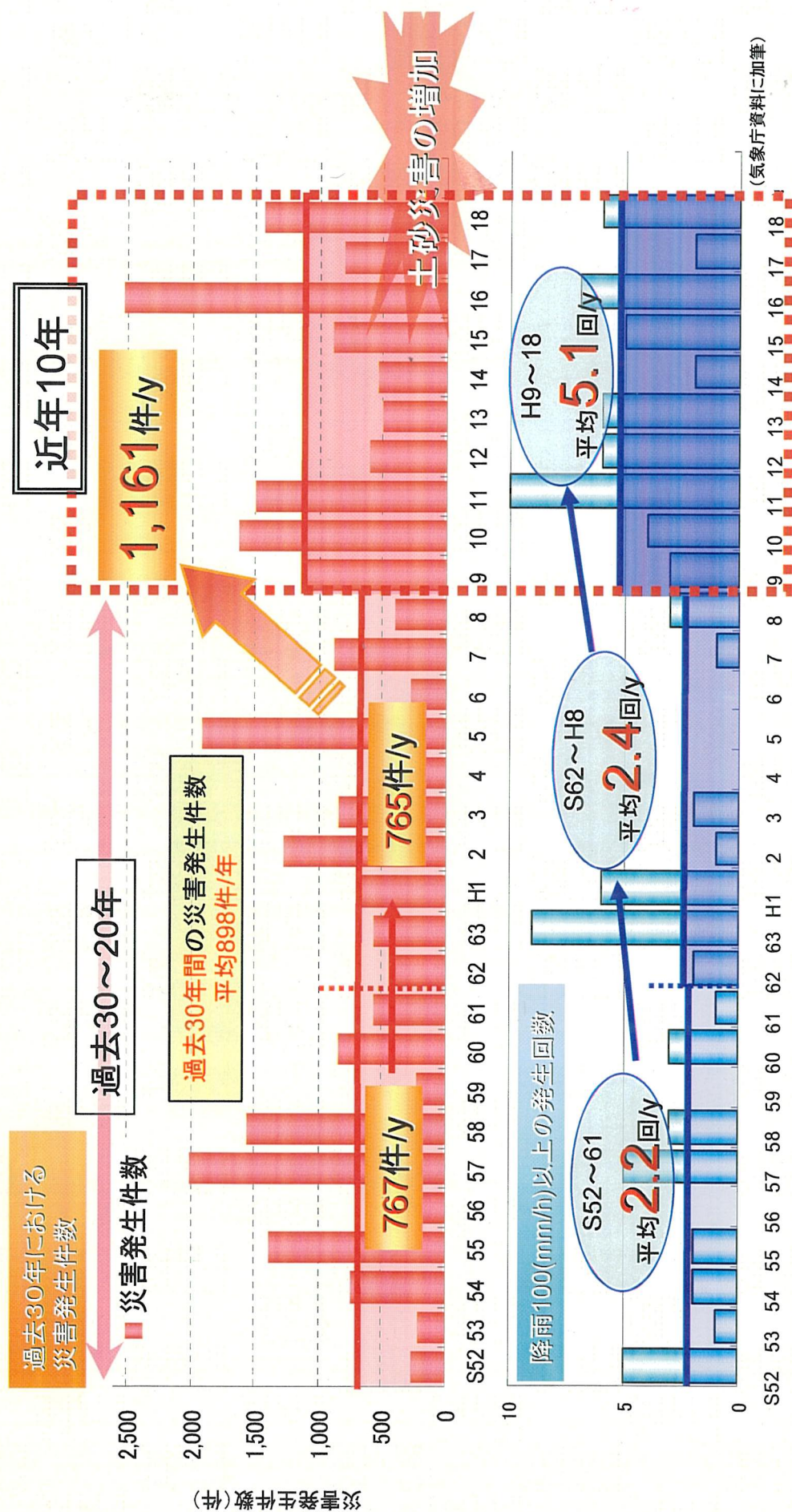
平成19年は、全国45県で827件(土石流130件、地すべり140件、がけ崩れ557件)の土砂災害が発生しています。被害状況のうち、人的被害については死者0名、負傷者11名です。

(参考1)最近6ヶ年の土砂災害発生件数比較



気候変動の激化に伴い、近年の土砂災害は増加

参考資料



過去30年間の災害発生件数の平均は898件/年※。気候変動の激化に伴い、土砂災害も増加の傾向。今後もIPCC報告の通り、気温上昇や海面上昇が進行すれば、土砂災害が増加・激化する事が予想。

IPCC(Intergovernmental Panel on Climate Change):気候変動に関する政府間パネル

(※H4-7の雲仙普賢岳による火砕流を除く。S52~57の土石流、地すべりの件数は推計値。砂防部保全課調べ)